

みんなの集いの場

施設の愛称と ロゴマークについて

より多くの皆さまに親しみを持って
利用していただける施設となるよう、
利用者の皆さまの投票により、
新しい「愛称」を決定しました。



レクリエーション
活動の場



学びの講座



憩いの場

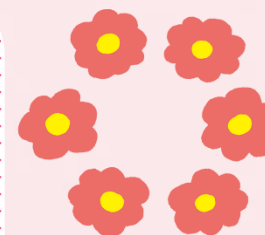


デイサービス



各種相談・支援

高齢者センター岡崎（美合町）	とはなす岡崎
中央地域福祉センター（梅園町）	とはなす中央
北部地域福祉センター（岩津町）	とはなす北部
南部地域福祉センター（下青野町）	とはなす南部
西部地域福祉センター（宇頭町）	とはなす西部
東部地域福祉センター（山綱町）	とはなす東部



とはなす

とはなす

とはなすは、こんな施設です

レクリエーションや学びの講座、さまざまな活動の場であり、
地域の皆さまが集い、憩える場所です。

また、デイサービス、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、
老人福祉センターの機能も備えています。

各種講座やイベントなども随時開催していますので、
どうぞお気軽にお立ち寄りください。

01 愛称に込めた思い

とほなす

「誰もが大切にされる場所」
であってほしい
という思いが込められています。



ありのままでいられる場所
訪れた人が、ありのままの自分で
いることができる場所。



話したいときに話せる場所
話したいときには、誰かと話すことが
できる場所。



お互いに元気になる場所
誰かと対話することで、お互いに元気に
なったり、理解し合えたりします。

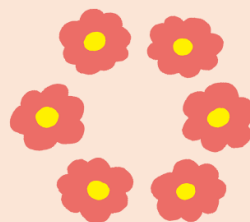


自分と向き合える場所
ときには、ゆっくりと「自分」と対話し、
自分自身の心の声も大切にできます。

一人ひとりが自分らしく過ごしながら、
ゆるやかにつながることのできる場所に
なってほしい。そんな願いを込めて、
とほなすという愛称が生まれました。

とほなす に込めた思い

02 ロゴマークに込めた思い



とほなす

愛称に含まれる「はな」に着想を得て、
「花」をモチーフにデザインしました。



多様性

それぞれの花の形を少しずつ変えることで、
人それぞれの個性や多様性を
表現しています。



程よい距離感

花と花の間の余白は、お互いに
心地よく過ごすための、程よい
距離感を表しています。



ゆるやかなつながり

小さな花が集まってつくる輪には、
人と人がゆるやかに関わり合う姿を
込めています。

違いを大切にしながら、ゆるやかにつながる。
そんな施設でありたいという思いを、
ロゴマークに表現しました。

03 これからも、地域の皆さまとともに

一人ひとりが自分らしく
過ごせる場所であり続けたい。

新しい愛称とロゴマークとともに、
これからも地域の皆さまに親しまれる
施設を目指してまいります。



とほなす

どうぞお気軽に
お立ち寄りください！